

# 例会報告

12月 → 2月

Regular meeting report

## 12月 例会



平成16年12月11日(土)19:30～  
場所 小野商工会議所4階大会議室

田中広さんによるマジックショーが行われ、楽しいひと時を過ごしました。  
ガーデニング委員会の田中佳代子委員長と委員の皆さんによる、活動紹介があり、ガーデニングの楽しさを垣間見ることができました。



## 1月 例会



平成17年1月15日(土)18:30～  
場所 小野商工会議所4階大会議室

「青山篠笛サークル」の皆さんによる演奏がありました。  
このサークルでは週に一回篠笛作りをして、引き続いて演奏の練習をしています。今回の演奏に使用された篠笛は水道パイプや園芸用品などを材料にした手作りです。  
また、今月の例会は、軽食を取りながらの例会で、メンバー相互の親睦を図りました。

## 2月 例会



平成17年2月19日(土)19:30～  
場所 小野商工会議所4階大会議室

チェロアンサンブルエクラのメンバー4人による演奏を楽しみました。  
演奏曲目G線上のアリア、アヴェ・マリア、カノン他。  
また、理事の後藤友栄さんによるメンバースピーチがありました。



## 委員会活動報告

今回は託児委員会からの活動報告です。



託児ルーム「ちびっこバク」は、子育て中の方の学習、活動を支援していくための拠点となるように開設され、安心して子どもを預けられるように保育サポーター養成講座が開講されました。2月16日から3回にわたって行われ木村オチ先生を講師に迎えて第1回は「子育ての楽しさを伝える」をテーマに、ボランティアについて、託児活動を通し親を育てるという内容のお話をされました。「親でもないのに親になって下さい。」「自発的に素直な心で、やれるところからやっいていこう。」など保育サポーター経験が初めての方もたくさん参加され、みのある講座となりました。第2回は「子どもとの信頼関係を築く」をテーマに遊びのポケット、知識のポケットを持って遊びの達人になって下さい。と呼びかけられ、子どもにことばをかけて信頼をつくっていくことの大切さを教えていただきました。お話の後、楽しい玩具づくりをし、みんなで指人形、よく上がるたこなどを実際を作って遊びました。第3回は、河合中央保育所に行き0歳児～5歳児までの子ども達がどんな様子で遊んでいるか見学。先生からの子ども達へのなにげない「ことばかけ」などを学び、子どもたちが楽しく遊ぶ姿を見る事が出来ました。その後、託児ルーム「ちびっこバク」を見学しました。交流会を経て、保育サポーター43名の登録がありました。エクラがグランドオープンをし、いよいよ活動が開始されました。子育て中の方に、安心して子どもをあずけていただける保育サポーターとして、活動してまいります。



## きすみのワークショップ開催



小野市きすみの土地改良区、同住民による「ふるさときすみの」地域活動推進協議会が企画したきすみのワークショップが3回にわたりコミュニティセンターきすみのにおいて開催されました。

これは、きすみのの自然環境に興味を持つ人を増やし、将来的にNPO法人を立ち上げ、地域の自然環境を考える場にするという目的です。

第1回は、2004年9月25日に開催され、兵庫県人と自然の博物館副館長 中瀬勲さんによる「美しいふるさときすみのづくり」と題した基調講演、社土地改良事務所 谷口さんによるこれまでの経過と現状説明、現地観察、そしてワークショップが行われました。

第2回目は、11月27日に行われ、絶滅危惧種について小倉滋さんより説明を受け、現地観察、引き続きワークショップを開催いたしました。

第3回目は、2005年3月5日開催。まとめのワークショップを行い、総括として、兵庫県立人と自然の博物館副館長 中瀬勲さんよりお話をいただきました。

今回の3回にわたるワークショップでは、6班に別れどんなきすみのにしたいかを話し合い、それには自分たちは何が出来るのか?そして何をしたいかという意見が出され、たくさんの意見が出ました。そして、自分たちの手で、みんなでやる。そのためには、専門知識を持った人、組織が必要であるという意見が出され、民間有志による組織が立ち上がりました。

「ふるさときすみの」にご興味のある方は、NPO法人北播磨市民活動支援センターまで、お問い合わせください。

## 有識者会議



エクラ大会議室において、有識者会議が開催されました。

この会議では「NPOと行政はどのような関係を築くべきか?」をテーマとして、検討項目として、NPOと行政・それぞれの長所と弱点、指定管理者は市民に対していかなる責任を負うか?「エクラ」を利用して、どのような地域づくりを目指すか?について専門家の方にご意見を伺いました。

また、第2のテーマとして「情報と文化が地域を変える」と題して、市民の情報を地域づくりにどのように生かすか?また、音楽文化を基盤とした地域再生について、活発な意見交換がなされました。

この日は、小野市蓬萊市長も出席されました。皆さんの意見に耳を傾けられ、時には発言をなされるなど、NPO法人北播磨市民活動支援センターに対する期待を感じました。

## 街頭アンケート結果

小野市うるおい交流館エクラと、NPO法人北播磨市民活動支援センターについてのアンケートを、白雲谷温泉ゆびか・SAT Y前・小野市立図書館前・大池総合運動公園アルゴ前・ひまわりの丘公園の5箇所で実施いたしました。

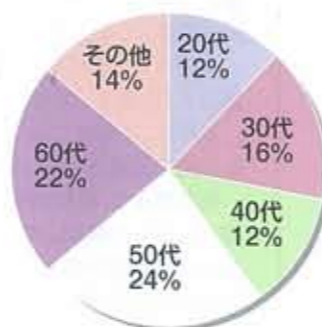
3月20日のグランドオープンに向けて、近隣住民の方々がエクラ並びに支援センターについてどれだけご存知で、またどのような催しを期待されているかをお聞きしました。(結果は右図。)

この結果を今後のエクラの運営に活かしていきます。ご協力ありがとうございました!

Q1.どこから来られましたか?



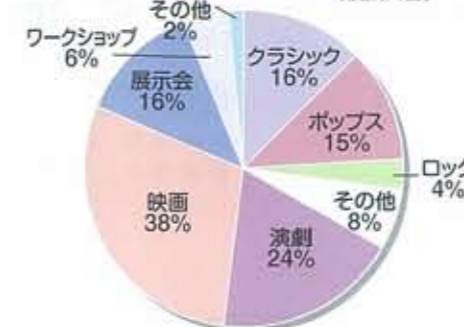
Q2.何歳代ですか?



Q3.北播磨支援センターをご存じですか?



Q4.エクラにどんなイベントを希望されますか? (複数回答)



Q5.どのような広告物をご覧になりますか? (複数回答)

